

2011年9月号TOPIC

できていないことを叱るのではなく、できていることを讃める

親に言われたくない言葉 best4

1 「お前はいつも～だ」など 性格的なことを決めつける言葉	31%
2 「ちゃんと勉強しているか？」など、勉強を押しつける言葉	23%
3 顔や体型、外見など、気にしている部分についての言葉	17%
4 友だちや兄弟との比較	15%

(ブログ村調べ)

なところを探してみてください」との指示。指示された瞬間、私も含めて、会場中の全員が「ダメなことなんて言われたくないな、嫌だな」と思っているそんな空気に包まれました。すると、「今の『嫌だな』って感じた感覚を忘れてはダメですよ」と講師の方が告げ、このワークを終了させました。子どもに限らず、自分のダメなところを指摘されるのはあまりよい気分はしないものだと改めて感じました。

急いている子どもを見ると、どうしても叱ってしまうのが親の常です。しかし、ここはぐっとこらえて、多少無理があつても讃めるように心がけてみましょう。子どもをたくさん讃めるためには、できていないことに目に向けるのではなく、できていることに目に向けることが大切です。「なんで片付けしないの！」ではなく、できた時に必ず「片付けしてくれてありがとう！」と伝えるようにしましょう。「できてきて当たり前と思っていること」はやらないときに叱りはしますが、やってくれたときにきちんと讃めている親御さんは少ないです。気をつけて見守って、些細なことも含めどんどん讃めていってください。また、叱りたくなったときには、自分がされたら「嫌だな」と感じる感覚を思い出してぐっとこらえてください。

次に、上の表「親に言われたくない言葉ベスト4」を見てみましょう。子どもは「自分は期待されていない、ダメな奴だと決めつけられている、信じられていない」と感じさせることを言われるのが嫌なようです。「勉強しろ！」と子どもに言っても、「やろうと思っていたのに」と言われたりするだけで、なかなか行動には移してくれません。ならば、いっそのこと「信じているよ」や「最近頑張ってるね」などの子どもに期待することが伝わる言葉を投げかけてみると状況は少し好転するかもしれません。

親子のコミュニケーションは難しいものですが、「できて当たり前」と思わず常に讃めるようにすること、子どもがどのようにその言葉を受け取るかを考えて話すこと、この2つを意識して話すようにすると少しづつよいコミュニケーションが取れるようになると思います。

最近のGUTS!!

より質の高いサービスを提供するために名古屋市の特別支援教育支援員の公開講座に参加しています。そこで登場する数々の支援グッズの中には、少し工夫すれば家庭教師の現場で使えるものがたくさんあります。たくさんのノウハウを仕入れて、それらを多くの生徒さんの学力向上のために活用していきたいと思っています。



■会員様の声 (いつもコメントありがとうございます!!)

夏休みの課題を無事やり終え、ほっとしていますが、それが本人の気のゆるみにならないように、2学期も計画的に学習する習慣をつけて欲しいと、本人にも話しています。ご指導よろしくお願ひします。（高校2年生）

→ コメントありがとうございます。2年生の夏休みを計画的に過ごせたことは大変素晴らしいことだと思います。2年生というのは急げがちな学年ですが、そこでやり切れたのは本当に凄いことです。

先生の交代を迅速に対応して頂いてありがとうございました。子供に自信を持たせて頂きながら丁寧に見て頂いています。（中学2年生）

→ 先生との相性も良さそうで良かったです。先生と共にお子さんをこれからもサポートしていきたいと思います。今後とも何卒よろしくお願ひします。

先生の適確な指導には、感謝しております。大変やる気を出してきてますので、この調子でよろしくお願ひします。できる限り、バックアップしたいと思います。要望があればお伝えください。（中学3年生）

→ やる気が出でてきているようでよかったです。親御さんのご協力を頂ければ、よりよい教育環境が構築できるものと思っております。是非、先生と気軽にコミュニケーションを取っていただき、ご要望などをお伝えいただければうれしいです。

■各種検定試験のご案内

2011年度第2回英語検定：（受付期間）08月01日～09月22日 （検定日）11年10月16日

平成23年度第2回漢字検定：（受付期間）07月01日～09月22日 （検定日）11年10月23日

第213回数学検定（個人）：（受付期間）08月25日～09月29日 （検定日）11年10月30日

申込みは、インターネット、または、書店店頭にて行うことができます。

英検：<http://www.eiken.or.jp> 数検：<http://www.suken.net> 漢検：<http://www.kanken.or.jp>

定期テストなどがない時期に検定を利用すれば、勉強へのモチベーションを維持でき、目標に向かってがんばる力も育成できます。検定に申し込んで、更なる実力アップを目指しましょう。

■ガツツ家庭教師お問い合わせ先

名古屋市中村区椿町20-15 名古屋国鉄会館3F

TEL：0120-758-145 (052-459-3155)